戸田市議会議員 2期目

おはよう戸田

2016年度 第4号

市民が 最優先

しがらみのない無所属の立場で、 「既得権を持った一部の人」ではなく、 「市民」の意思を反映してまいります。

3期目さらに進めます

●**支出削減**、行政サービス改善を具体的に提言

2期目の取り組み

- ●小中一貫化の導入決定! 教育改革を推進
- ●待機児童解消、質の高い保育・学童保育環境
- ●シニア世代の健康づくり、趣味、就労を後押し
- ●がん検診、子宮がんワクチン問題、自殺対策
- ●口利き防止条例、議員海外派遣の見直し

- ●税のムダを一掃し、市民感覚に即した行政に
- ●市内全学校を小中一貫化し、学力向上へ
- ●子育**て世帯**のニーズに対応した支援を
- ●高齢者も障がい者も、普通にくらせる町へ
- ●安全で効果の高い医療で健康長寿を推進
- ●議員特権の廃止、今度こそ!

勤務(保育、幼児・学童教育)■ 医学教育事業 ■ 平成 21年より、戸田市議会議員(2期目)、会派「戸田の会 | 代表 【家族】妻、子3人(娘5才・3才、息子1才)※初選挙より選挙カーを使わず政策本位で活動中

実は不安だらけ!戸田市の未来

活動を続けることが、課題解決への近道と考えます

- 住みやすく便利な戸田市。実は多くの課題や将来への不安が残っています。 ●「ミツカン、JX、クラリオン」次々、市外に流出する大手企業
 - ●「かつて年間50億、いま数億円」激減する競艇収入
 - ●「高齢化スピードは全国トップクラス」かさむ福祉予算
 - ●「今後30年にわたり、毎年50億円」ハコモノ維持・更新費用

財政面での不安に限っても、あげればきりがありません。肝心なのは、あきらめずに提案し続 けることだと思います。そうすることで、徐々に課題として認識され、結果として改善につな がっていきます。反対に、言い続ける者がいなくなれば、課題は忘れ去られるでしょう。

今号では、私の2期8年間の取り組み、それによりうまく改善できた部分、課題として残っ てしまった部分を整理しました。これまでの活動をふりかえり、課題に光を当て続けなくて はならない、と感じます。引き続き、皆様の応援をお願い申し上げます。



安全で効果の高い医療

洒井の取り組み

●がん検診の効果改善

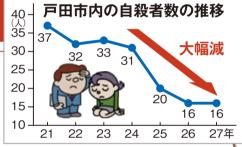
改善状況 胃がん検査に胃カメラ導入、 一方で有害性が指摘される検査も残る

●子宮がんワクチンの危険性を早くから指摘 改善状況 ワクチンの積極的な PR を控えることに (その後、全国で健康被害が発生)

●市民の自殺者が急増。自殺対策を推進

相談窓口の整備や自殺防止

これから の課題



- ●市政策が健康・長寿を左右します。 医療政策の経験を生かし、安全で 効果の高い医療の提供を目指します。
- ●がん検診は胃カメラ検査拡大、 乳がんの超音波検査導入(毎年化)等。 自殺者数はO人を目指します。

行政改革 税金のムダー掃を

酒井の取り組み

●市民医療センター、年間3億円の 赤字解消と、医療サービスの質向上を



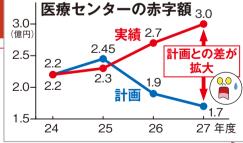
●福祉施設で毎年約1,500万円の財源逸失を指摘

是正(しかし、実行までに6年。 約1億円の財源を失う)

●放置自転車撤去「1台撤去あたり2万円」等、 高コスト体質を指摘

改善状況 入札に切り替え(28年)委託料削減へ

これから の課題



- ●行政の高コスト体質を放置すれば、高い お金を払って質の低い行政サービスを 受けることに。私たち市民が損をします。
- ●税金のムダー掃に近道はありません。 具体的に指摘し、1 つ 1 つ改善します。
- ●また、民間の力を借りて行政サービス 向上とコスト削減を両立します。

裏面へ続く▶

子育で保育園・学童保育の環境をさらに改善

酒井の取り組み

●不衛生な「使用済み紙おむつを 保護者が持ち帰る」制度の廃止を



28年度から園での 改善状況 廃棄に切替 (実行までに4年)

おむつ処理がおう吐下痢症の ●おやつや給食の添加物削減 集団感染につながることも

改善状況大きく改善。

一部おやつに駄菓子が出される等、課題は残る

●指導員の質や安全性の確保

改善状況 採用時のチェックや採用後の研修などを導入

これからの課題

- ●子育て家庭のニーズや不安 に対応した支援を求めていき ます。
- ●学童保育のおやつに、駄菓子 等の代わりにヨーグルトやフ ルーツを出すには多少の予算 確保が必要。
- ●また、民間の力を借りて、適切 な遊びや活動、学習プログラ ムを提供し、成長の場に。

教育 学力向上をもっと!

酒井の取り組み

●学力、意欲、体力面等、効果の高い「小中一貫化」を早くから提言

改善状況 小中一貫校を設立へ!(2021年から実施)

●「県内中位 |小中学生の学力向上

改善状況 学力向上策が効果。県内トップの成績に

小中一貫化による学力向上 (三鷹市 小五算数)



これからの課題

- ●教育改革の「本丸」、小中一貫 化が戸田東小中で実現しま す。今後は市内全小中での一 貫カリキュラム導入を目指し ます。
- ●さらに、学童保育における学 習プログラム提供や、バウ チャー制(利用券方式)により 塾や習いごと、子育て支援 サービスを受けやすくするな ど、あらゆる面から戸田っ子 の学力向上を加速します。

シニア セカンドライフ充実を!

酒井の取り組み

■高齢者の健康増進 戸田市は5年連続の県内最下位

1位 鳩山町 17.8年 2位 滑川町 17.7年

63位 戸田市 15.7年 (最下位)

(19-24年·男性健康寿命)

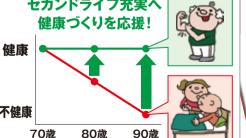
これからの課題

■まずは健康増進を。 住民ボランティアによる「不健康 運動サロンを推進。 加えて民間スポーツジム

等を利用支援し、健康づくりのすそ野を広げます。

●また、趣味や活動、希望の仕事とのマッチングや、学びたい 仲間が集うシニア大学の活性化などにより新しい 出会いを支援し、セカンドライフの充実をサポートします。

セカンドライフ充実へ



酒井の取り組み ●市の配布物が届かない 世帯が約3割ある

改善状況 全戸配布に切り替え

●マンション等、町会未加入 世帯の防災対策に大きな遅れ

改善状況 大きな改善なし。

「広報とだ」「防災マップ」等は、町会加入世帯のみ

生活環境 大地震への備えを急げ! 情報格差を是正

これからの課題

- ●すべての市配布物を全世帯に 届け、不公平を是正。情報格差 を解消し、地元への関心や防災 意識を促します。
- ●間近に迫る大地震への備えの 遅れは命取りになりかねず、 対応のギアチェンジを図ります。

行政改革 議員特権の廃止、今度こそ!

洒井の取り組み

●費用弁償(出席手当。視察や海外派遣の際も支払われる) 1日当り3.000円

改善状況 3,000円→1,500円に

●議員の海外派遣:4年間の任期中にほぼ全議員が1度ずつ

改善状況 3回10人・2日 (回数、人数が減少) 3回18人→2回10人に

※前期(21-24年度)と今期(25-28年度)の比較



これからの課題

- ●費用弁償の廃止を
- ●海外派遣の見直し(または廃止)を
- ●「行政への要望すべて公表」 口利き防止条例の制定を
- ●議会を能率化し、議員報酬3割カットを
- ●衛生センター議会、 競艇議会(いずれ も市議が兼職)の 報酬見直しを



市町村の議員有志と「議員年金廃止デモ」参加(2010)。 議員が国家・自治体の財政に過大な負担をかけるのは慎むべきと 考えます。

酒井いくろうは、

- 1. 「市民が最優先」しがらみのない立場で、"既得権を持った一部の人"ではなく、 "市民"の意思を反映してまいります。
- 2. 「税金のムダー掃」行政の効率化に近道はありません。 コストを分析し、具体的なムダを指摘していきます。
- 3. 「議員特権の廃止」議員特有の手当や制度を廃止し、支出の削減をはかります。



戸田市議会議員酒井いくろう

質の高い議員活動のためには、 皆様からのご意見が必要です。 どのようなことでもぜひご一報下さい。



[TEL/FAX] 048-432-9168 【Eメール】ikuro.sakai@gmail.com HP sakai-ikuro.com

www.facebook.com/sakaiikuro